



日本住を快適空間!

ダンネット通信

2007.6-7 vol.56

発行：株式会社ダンネット 〒070-8045 北海道旭川市忠和5条4丁目 63-636 TEL(0166)61-9151・FAX(0166)61-2044

今月のトピックス

建築基準法改正で確認審査が厳しく

耐震偽装事件の再発防止が目的

6月20日から改正建築基準法が施行となり、耐震偽装事件の再発防止へ向けて住宅・建築業者はまた新たな対応を迫られることになりました。特に確認申請については、これまでと違って添付図書の差し換えや訂正が認められなくなる可能性が高く、十分な注意が必要です。

改正法では、①一定の建築物に構造計算適合性判定を義務化②一～三号物件の法定審査期間を21日から35日に延長③階数3以上の共同住宅で法定中間検査を実施④構造計算安全証明書交付の義務化—などが決まっていますが、これらは2階建て以下の木造戸建住宅にはほとんど関係してきません。重要なのは国土交通省が策定中の「確認審査等に関する指針」によって、確認審査が厳しくなることです。

図書の差し換え・修正は原則禁止

確認審査がどのようになるのかというと、添付図書で正本と副本との不整合や誤りがあった場合および建築計画を変更した場合には、添付図書の差し換えや訂正が原則禁止になり、「確認だけ先に出しておき、何かあったら図面を差し換えよう」など安易な気持ちで申請すると、確認済証の交付は難しくなります。ただ、図面の差換等が絶対ダメかということではなく、ケースバイケースで

認められることもありそうです。

不整合や誤りではなく、不明な点があった場合にはどうなるかという点、指針案では「建築基準関係規定に適合しているかどうかを決定できない場合は、申請者に対し不明点を説明するための図書等を求める」としています。

混構造は木造・RC造とも構造計算

また、木造2階建てまたは平屋建て住宅といっ

た、いわゆる四号物件で壁量計算図や構造伏図など構造関係図書を省略できるのは今後も変わらない見込み。ただ、1階RC(WRC)造、2・3階木造といった混構造については、これまでRC造の部分だけ構造計算書を添付するか、各自治体が定めた規定に沿って設計・施工を行っていたら良かったのですが、これ



6月20日以降は確認申請の受け付けにかなり時間がかかることも予想される。添付図書などは事前にしっかりチェックしておきたい

からは木造・RC部分両方とも許容応力度計算に加え、層間変形角や剛性率、偏心率も確認したルート2相当の構造計算書が必要になってきます。

この号がお手元に届く頃には国交省の指針も出ているはずですが、実際には見切り発車になる可能性が高く、各市町村も20日以降、状況を見ながら対応を考えるといったことになりそうです。ただ、添付図書等に誤りがないよう、事前に法令をきちんとチェックすることが今まで以上に求められてくるのは間違いないでしょう。

HOT NEWS

第2工場内に展示ブースオープン

～ダンネツパネルからシュトー製品までの取扱商品を紹介～

ダンネツではこのほど、ダンネツ壁パネル・根太レスパネルなどのパネル製品や型枠兼用断熱材のかんたんベースを始めとする自社開発・販売商品から、湿式外断熱外装システム・シュトーマクラシックなどドイツ・シュトー社の製品までを一室に集めた展示ブースを北海道旭川市新星町の第2工場内にオープンしました。

展示ブースは2つあり、1つは壁・床の各パネル製品やかんたんベースといったオリジナル製品と、直方体状のグラスウールを吹き込むキュービックブローエースやノンフロン・水発泡による木造専用の現場発泡ウレタン・エアライトフォームSF-100の施工サンプルを紹介。もう1つはシュトーマクラシックやシュトークリマサン

カラーなどドイツ・シュトー社の製品を紹介しています。

特にシュトー社製品の展示ブースは、モックアップや施工道具の紹介に加え、シュトーマクラシックの透湿性やシュトークリマサンカラーの可視光触媒作用を体験できるサンプルテストも行えるなど、実際に見て、触れて、各製品の特徴を確認できるのがポイント。商談中のユーザーや図面作成中のユーザーをお連れして見てもらえば、お互いの信頼感や家づくりに対する安心感もより深まるでしょう。

公開時間は平日の午前10時から午後5時まで。見学にあたっては事前に連絡（☎0166-87-4442）をお願いします。



ドイツ・シュトー社製品の展示ブース(左)とダンネツオリジナル製品を中心とした展示ブース(右)



シュトーマクラシックの施工で実際に使う道具も揃えている

このところ採用実績が増えているかんたんベース

工場の外壁を見るとシュトーマクラシックの様々な仕上げを確認できる

可視光触媒の内装塗料 超撥水性の外装塗料を販売開始!



シュトークリマサン カラーの可視光触媒作用

従来の外装塗料とシュトロータサン カラーの違い

ダンネツでは、室内光だけで光触媒作用が働き、半永久的に室内空気中の有害化学物質や臭気を分解・除去する内装塗料「シュトークリマサン カラー」と、水が水滴となって汚れを取り込みながら表面を転がるハスの葉効果を応用した超撥水性外装塗料「シュトロータサン カラー」（いずれも発売元・シュトージャパン㈱）の販売を北海道で開始しました。

シュトークリマサン カラーは酸化チタン光触媒を利用した塗料で、酸化チタンに少量の添加物を加えるドーピングという手法によって、白熱灯や蛍光灯から出る可視光線の吸収を可能にし、紫外線が当たらなくても半永久的に有害化学物質や臭気成分を水と二酸化炭素に分解・除去します。工業製品の独立審査機関であるドイツ・テュフから有害物質を含まない製品として認定されており、日本でもF☆☆☆☆を取得しています。

既存のビニールクロスの上からでも塗装できるのでリフォームにも適しており、塗り替える場合もそのまま上塗り可能。カラーはホワイトやベージュなど約80色を用意。設計価格は材工で3,600円/㎡（税別）。

シュトロータサン カラーは、ハスの葉と同じく表面に微細な突起を有する微小構造とし、雨が降るたびに雨水が水滴となって汚れの粒子を取り込みながら流れ落ちるといった自浄式の外装塗料です。

自浄作用によって外装材のメンテナンス負担が軽減されるのはもちろん、改修間隔が延びることによってユーザーの経済的負担や環境に与える影響も軽減できます。優れた透湿性があるので、シュトー社の湿式外断熱外装システム「シュトーマクラシック」との相性も良く、トップコートの上から施工すればより高い耐久性を持たせることが可能。シュトークリマサン カラーと同じくドイツ・テュフから有害物質を含まない製品として認定されています。

カラーは約800色を用意しており、設計価格は材工で4,000円/㎡。下地専用プライマーは同1,600円/㎡（いずれも税別）。

なお、特に藻類と菌類に対して高耐性になっている「シュトロータサン カラーG」も用意しています。

問い合わせは、お近くのダンネツ各支店・営業所まで。



換気システムをメンテしてもらうには？

Q…お客さんにはいつも換気システムの定期的なメンテナンスをお願いしているのですが、実際にはほとんど行って

くれません。何かいい方法はないでしょうか？

A…フィルターやファンの清掃など換気システムのメンテナンスに関しては、ほとんどのユーザーが意識していないのが現状で、ビルダーが「生活臭がこもるようになった」「冬場に結露が起った」などという連絡を受けて行ってみたら、換気システムのフィルターにホコリがびっしり付いていたという話も少なくありません。

それではどうすれば良いかということになりますが、まずは換気に対するユーザーの意識を高めることが重要です。引き渡し時に換気システムは居住者の健康を守る大切な役割を担っていることを理解してもらい、24時間運転とメンテナンスのいずれか一つでも欠けた場合のリスクは少なくないことをわかってもらう必要があります。

また、ビルダー側もメンテナンスしやすい換気システム的设计・施工を考えたいもの。例えば天



メンテナンスしやすいようユーティリティーの天井に露出状態で換気ファン本体を設置した例

井ふところに設置されているファン本体が点検口から遠い位置にあったり、点検口そのものが小さかったりしたために、メンテナンスをしたくてもできないケースがあるようです。

ファン本体はスペースに余裕があればユーティリティーに露出状態で設置するという手もありますし、上を見上げた状態でメンテナンスするのは大変なので天井ふところではなく押し入れなど収納の一面を仕切って設置する方法もあります。もちろん点検口は大きめに取ることが大切です。

このほか、定期的にメンテナンスを促すハガキを出しているビルダーもいますが、そのような配慮も有効な手段の一つと言えるでしょう。

●編集●後●記●

◆最近、北海道では雷雨やタ立など、不安定な天気が続いています。すでに真夏日もここ何日か続いているなど、今年の夏は猛暑になりそうなので体調管理が難しくなりそうです。(佐野)

◆最近ではお施主さんが自ら内装仕上げなど施工の一部を行う“セルフビルド”が徐々に増えてきていると聞きます。中には墨付・切込までやる人もいるようで、それだけやればきっと完成した時の満足度は高いでしょうね。(水越)



株式会社ダンネツ

ホームページURL <http://www.dan-netso.co.jp/>
E-mailアドレス info@dan-netso.co.jp

「快適な住まいづくり」はお任せ下さい！

●フローイング工事各種 ●外断熱工事 ●気密工事
●ウレタン吹付工事 ●断熱建材製造販売 ●住宅性能診断

■本 社	〒070-8045 旭川市忠和5条4丁目63-636	TEL(0166)61-9151 FAX(0166)61-2044
■旭川第一工場	〒071-1248 上川郡鷹栖町8線西2号	TEL(0166)87-4442 FAX(0166)87-4888
■旭川第二工場	〒070-0014 旭川市新星町514番地1	TEL(0166)21-7080 FAX(0166)21-7080
■札幌支店	〒003-0869 札幌市白石区川下2127番地4	TEL(011)875-3966 FAX(011)875-3971
■千歳支店	〒066-0008 千歳市根志越2190-27	TEL(0123)26-4111 FAX(0123)26-4112
■旭川支店	〒070-8045 旭川市忠和5条4丁目63-636	TEL(0166)62-7575 FAX(0166)61-1715
■帯広支店	〒080-2460 帯広市西20条北2丁目27-10	TEL(0155)41-4101 FAX(0155)41-4105
■釧路支店	〒088-0621 釧路郡釧路町桂木5丁目15	TEL(0154)36-1790 FAX(0154)36-1844
■北見支店	〒099-0878 北見市東相内町174番地16	TEL(0157)36-3557 FAX(0157)36-3433
■北関東支店	〒362-0047 埼玉県上尾市今泉1丁目27-4	TEL(048)783-1666 FAX(048)783-1667
■千葉支店	〒262-0011 千葉県千葉市花見川区三角町16番2	TEL(043)258-4065 FAX(043)258-4025
■宇都宮支店	〒321-0932 栃木県宇都宮市平松本町362-6	TEL(028)636-1266 FAX(028)636-2675
■平塚支店	〒254-0018 神奈川県平塚市東真土4丁目2-69	TEL(0463)54-6484 FAX(0463)54-2430
■水戸支店	〒311-3116 茨城県東茨城郡茨城町長岡3660-15	TEL(029)291-1822 FAX(029)291-1825
■ウレタン事業部東京支店	〒351-0002 埼玉県朝霞市下内間木301番地	TEL(048)458-1455 FAX(048)456-3877
■ダンネツ信州	〒399-0033 長野県松本市大字笹賀5130-1	TEL(0263)26-0811 FAX(0263)26-1016